

事業実績書添付資料【ホームページ掲載用】

令和6年度 企画提案型校区活性化事業

協議会名：松原なぎさ校区コミュニティ協議会

事業名：「帖佐八幡神社浜下り」武者行列巡行と帖佐校区
コミュニティ協議会との交流

参加人数	子ども12名 大人4名 行列巡行参加 他180名参加
------	-------------------------------

【事業の内容】

1282年帖佐の領主となった神官平山了清は一族873名引き連れて帖佐松原の地にたどりつきました。浜下りは、この時の祖先の辛苦を忘れないために、松原の御門神社まで八幡神社の神靈を乗せた神輿の巡行を行う神事です。

2007年始良町の無形文化財指定された「帖佐八幡神社浜下り」公開当日は甲冑姿の武士などに扮した地元住民や子どもたちが、帖佐の稻荷神社から松原の御門神社までの道のり約5kmを練り歩きます。

事業実施日程	月日	実施内容
	11/3	「帖佐八幡神社浜下り」武者巡行

【事業風景】

9月29日（地域の伝統文化”帖佐八幡神社浜下り”学習会）

帖佐校区コミュニティ協議会の役員（帖佐八幡神社浜下り保存会）さんを講師にお招きし、巡行に参加する子どもたちと保護者の方々に地域の伝統文化について学び、触れていただこうと、学習会を開催しました。DVD鑑賞、講演、甲冑及び武者装束の試着という内容で実施し、とても有意義な時間となりました。

11月3日（武者巡行に参加）

松原地区公民館で着付け、写真撮影をしてから、歩いて建昌踏切に行き、帖佐校区の武者巡行と合流し、御門神社まで巡行しました。

途中、たいこ公園に立ち寄り、和太鼓の演奏で歓迎されました。今年も晴天に恵まれ、ドローンの撮影もあり、見学者も増え、賑やかな中ゴールに向けて出発して行きました。

事業を振り返って・・・

前日は生憎の雨で、風も強く、準備からできるか心配でしたが無事に準備もでき、当日は暑いくらいの晴天で無事に終えることができて良かったです。帖佐校区と連携し、打合せを重ねそれぞれの役割で動くことができ、地域の文化を継承していく感じました。参加した子どもたちや保護者の方々も良い思い出になったと思います。来年はもっとたくさんの方々に周知していけるよう、検討していけたらと思います。